

OPQ

受検者用レポート

1 はじめに

2 人との関係

3 考え方

4 感情・エネルギー

5 評価方法



本レポートは機密情報であり、受検者本人の利用のみを意図したものです。

本レポートは、最近受検された検査の回答内容の分析に基づいたフィードバックを提供するものです。

パーソナリティに関する自己報告形式の質問紙検査では、あなたの行動、傾向、および態度を、職場で勤務している間の様々な側面と関連付けて説明していただきました。質問項目は、あなたの現在のスタイルを幅広く把握するために選択されたものです。あなたの回答は、同じ検査に回答した他の多数の人の回答と比較してあります。

このレポートで説明しているあなたのパーソナリティについて考える際、これはあなたの回答、つまりあなた自身による自分の行動のとらえ方に基づいたもので、他人があなたのパーソナリティを説明しているものではないということを認識することが重要です。前記のことにかかわらず、このセルフレポートは、あなたが職場での自身のスタイルをどう見ているかを理解する重要な手がかりになり、また、異なる状況に置かれた場合のあなたの行動を十分に予測することも可能になります。このレポートは大きく3つの見出しの下に情報を関連付け、検査に対するあなたのすべての回答をまとめています。

情報の具体的な用途により、レポートのどのセクションが最も関連性があるかが変わります。これらの結果について、あなたはすでに個人的なフィードバックを受け取っているかもしれません。このレポートはあなたにとって十分な情報を掲載しており、担当者も内容をよく理解した上でフィードバックを行います。ご自身でも詳しい説明文までよく読み、十分に分析内容を理解するようにしてください。

このレポートの内容は、あなたの職場における行動を十分に説明しているものと考えてください。将来、このレポートを利用する場合には、その妥当性について経過期間を考慮に入れてください。



自己主張

ただし、ほかの人を説得し、交渉することに関しては、おそらく人並みに得意なようです。しかし、あなたは他の人に主導的な役割を持たせることをわずかに好みます。これは、チームの方向性を設定する必要性を感じていないことを示しています。

グループでの意思決定に関しては、反対にあっても自分の意見を貫くのではなく、グループの決定を受け入れる傾向があるようです。自分の意見を表明する場では、比較的バランスの取れたアプローチを好む傾向があり、自分の意見を伝えたり、適切だと感じた場合のみ人を批判するようです。

人づきあい

あなたは、改まった社交的な場面や初対面の人に会う場合、あまり自信を持って対応できないようです。ほかの人と比べて、若干おとなしく控えめな傾向があります。多くの社交的な状況であまり自信がないものの、人と一緒にいたいという気持ちはほかの人と同じくらいあります。

他人への配慮

あなたは、相手の抱える問題が深刻な状態になった場合に限り、手を差し伸べるべきと考えており、親身に接する相手を選ぶ傾向があるようです。さらに、自分自身について話すことがとても好きで、自分の成功について人よりもややオープンです。意思決定を行う際は、決断する必要性とグループの意見を求める必要性の間でバランスを取ったアプローチを採用します。



分析の仕方

あなたは、数値情報の分析を伴う作業を避ける傾向があり、代わりに意見や感覚に頼ることが多いです。多くの人よりも、情報や議論を批判的に評価することはやや少ないです。人を分析する際は、その人の行動の根底にある動機に、適度に関心があるようです。

対応の仕方

あなたは、仕事に対して斬新なアプローチを取る傾向があります。さらに、課題に対しては、理論的なアプローチよりも、常識的なアプローチを取る可能性が高いです。イノベーションという点では、ご自身について、人並みにアイデアを出せると思っているようです。

あなたはご自身について、仕事に多様性や目新しさを求めるよりも、定型的な作業を行うほうが好きだと考えています。対応する相手や状況が変わっても、自分のスタイルをある程度変えない傾向があります。

物事の進め方

あなたは、物事を事前に計画することと、問題が発生したときに対処することの間でバランスが取れています。また、細かい作業や確認は、ほかの人に任せることを好む傾向がややあります。

あなたは、すべての仕事を最後まで慎重に進めていくことと、予定通りに仕事を終わらせるために自分の基準を妥協することの間でバランスを取ります。さらに、ご自身について、必要だと感じた場合には、職場のルールや規則を無視することもいとわないと述べています。



感情

あなたの回答内容からは、普段から不安のない穏やかな気持ちでいられることは、ほかの人よりも若干少ないことがうかがえます。しかしながら、重要な場面の前でも、自信があり、落ち着いていられるようです。ほかの人よりも少し個人的に批判を受け止めることがあります。人生に対する考え方は、特に楽観的でもなければ、悲観的でもないようです。また、他人の意図に疑問を持ち、その真意を疑ってかかる傾向があります。あなたは、自分の気持ちや感情に対してオープンである傾向がほかの人よりも少し強いです。

エネルギー

あなたは、常に勝たなければならないという意識ではなく、自分自身のために活動に参加することを乐しみます。このことから、あなたはほかの人に勝たなくても、上手くできたと感じられることがうかがえます。また、ほかの大多数の人と同じくらい活動的な傾向があり、適度に忙しいときが最も快適です。ほとんどの人よりも若干野心が少なめで、達成可能な目標を設定することを好みます。意思決定をする際には、ほかの人と同じ程度時間をかけるようです。

5. 評価方法



このプロフィールは、CandidateSample様の以下のデータを基に作成されました。

質問紙/能力テスト

比較グループ

OPQ32i French v1

OPQ32i French Professionals 1999

レポートについて

本レポートは、SHLオンラインアセスメントシステムを使用して出力され、Occupational Personality Questionnaire TM(OPQ32)

の情報を基に作成されています。この質問紙の利用は、質問紙の利用方法や解釈のトレーニングを受講した方のみに限られます。

本レポートは、受検者によって回答された質問紙の結果から出力されています。データの解釈においては、自己認識であるということを考慮する必要があります。

本レポートはシステムによって出力されていますが、ユーザーの希望などにより、出力後、レポートの内容を修正、追加など、カスタマイズすることができます。

したがって、SHL Global Management Limited とその関連会社は、このレポートの内容が、カスタマイズされたものか否かを保証しかねます。また、レポートを使用した結果についての一切の責任を負いかねます。

www.shl.com

免責事項： ©2024SHLおよび/またはその関連会社。無断転用禁止。SHLとOPQは、英国および諸外国における登録商標です。

本レポートは、SHL社が当社の顧客のために作成したものであり、SHLの知的財産として登録されています。SHL Global Management Limitedの書面による許可なしに、当社ツールの一部またはすべてをデータベースなどに保存したり、システムから情報を引き出したり、または複製や転記をすることはできません。

個人の詳細結果

氏名	CandidateSample
参加者データ	RP1=5, RP2=4, RP3=5, RP4=3, RP5=4, RP6=5, RP7=3, RP8=4, RP9=5, RP10=3, TS1=3, TS2=4, TS3=5, TS4=3, TS5=4, TS6=5, TS7=3, TS8=4, TS9=5, TS10=4, TS11=5, TS12=3, FE1=4, FE2=3, FE3=4, FE4=5, FE5=3, FE6=4, FE7=5, FE8=3, FE9=4, FE10=5, CNS=3.
レポート	OPQ32受検者用レポートv2 ^{TC}